

松本歯科大学 市民公開講座

「口の健康維持」でめざす地域の健康寿命延伸

日時：6/25 (木)・7/9 (木)・7/23 (木)・8/6 (木)

午後 3時～4時 30分

参加無料

会場：えんぱーく (市民交流センター) 4F 401 会議室

※事前申込不要。いずれの日でも参加可。

4回全てを受講された方には修了証と粗品を進呈します。

6月 25日 (木) 午後 3時～4時 30分

「マウスガードでエンジョイスports」



小児歯科学講座 准教授

正村 正仁

皆様はマウスガードをご存知ですか？ マウスピースというとピンとくる方が多いかもしれません。今回はそのマウスガードについての様々なお話をさせていただきます。

7月 9日 (木) 午後 3時～4時 30分

「痛くない、怖くない歯の治療」



歯科麻酔学講座 教授

澁谷 徹

むし歯の治療はなぜ嫌いですか。痛い思いや、怖い思いをすることなく、安心して歯の治療が受けられる麻酔のテクニックをご紹介します。

7月 23日 (木) 午後 3時～4時 30分

「むし歯治療最前線 –歯を生涯残すために–」



歯科保存学講座 教授

石原 裕一

神経をとった歯なのにまた痛くなったという経験はありませんか。今回その理由、新しい治療器具また歯を残すことの大切さについてわかりやすく説明します。

8月 6日 (木) 午後 3時～4時 30分

「文明からみた、むし歯の変遷」



口腔細菌学講座 教授

吉田 明弘

むし歯は口の細菌による感染症ですが、食生活などの文明に大きく影響を受けます。文明とむし歯の変遷から、歯に刻まれたヒトの歴史を覗いてみましょう。